

平成30年度 川崎市における児童虐待相談・通告件数について

平成30年度の市内3か所の児童相談所及び7区役所において受けた児童虐待相談・通告件数の集計結果についてお知らせします。なお、相談・通告件数については、受け付けた時点で分類したもので、その後の調査等により虐待の事実が認められなかった場合や、対象となる児童を確認できなかったものを含めた件数です。

【平成30年度の傾向】

- 市全体での相談・通告件数は4,134件、対前年度比26.7%の増加となっています。増加率が前年度の13.5%から約2倍となっており、増加の傾向が強くなっています。
- 区別では、川崎区が最も多く20.2%となっており、いずれの区でも増加傾向にあります。
- 虐待種別では、心理的虐待が最も多く54.3%、次いでネグレクト、身体的虐待となっています。
- 年齢別では、就学前までの乳幼児が全体の半数以上を占めています。特に区役所への相談・通告では、3歳～就学前の年齢で大きく増加しています。
- 虐待者別では、実母が最も多く63.8%でした。
- 経路別では、警察から児童相談所への件数が大きく増加しています。また、近隣・知人からの件数も大きく増加しており、児童虐待に対する社会の関心の高まりがみられます。

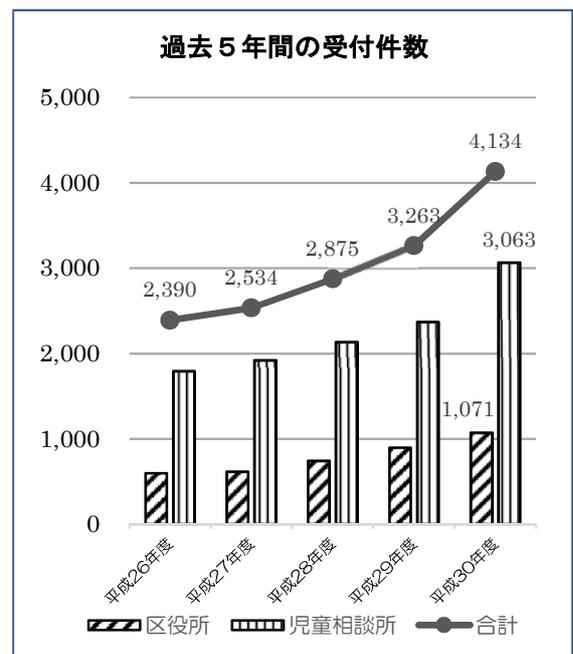
【児童虐待相談・通告の状況】

1 受付件数

(単位：件)

	市全体	区役所	児童相談所
平成26年度	2,390 (123.1%)	598 (163.8%)	1,792 (113.7%)
平成27年度	2,534 (106.0%)	614 (102.7%)	1,920 (107.1%)
平成28年度	2,875 (113.5%)	741 (120.7%)	2,134 (111.1%)
平成29年度	3,263 (113.5%)	895 (120.8%)	2,368 (111.0%)
平成30年度	4,134 (126.7%)	1,071 (119.7%)	3,063 (129.3%)

※ () 内は対前年度比を示しています。



2 区別受付件数 (区役所・児童相談所合計)

(単位：件)

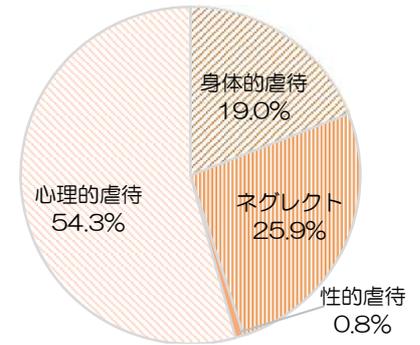
	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	その他※1	合計
平成26年度	540	338	290	375	273	349	207	18	2,390
平成27年度	673	357	332	334	312	325	189	12	2,534
平成28年度	781	382	429	383	323	288	282	7	2,875
平成29年度	758	324	431	518	578	317	318	19	3,263
平成30年度 (構成比)%	835 (20.2%)	491 (11.9%)	560 (13.5%)	600 (14.5%)	627 (15.2%)	541 (13.1%)	439 (10.6%)	41 (1.0%)	4,134 (100.0%)

※ その他は初期調査により、管轄区外に居住していることが確認された件数です。

3 虐待種別件数 (単位：件)

	市全体		区役所		児童相談所	
	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度
身体的虐待	614	787	165	214	449	573
ネグレクト	966	1,071	452	504	514	567
性的虐待	17	32	5	8	12	24
心理的虐待	1,666	2,244	273	345	1,393	1,899
合計	3,263	4,134	895	1,071	2,368	3,063

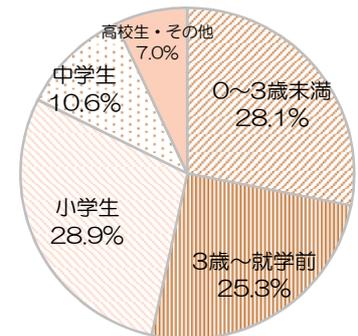
虐待種別構成比 (30年度 市全体)



4 年齢別件数 (単位：件)

	市全体		区役所		児童相談所	
	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度
0～3歳未満	1,034	1,162	409	439	625	723
3歳～就学前	742	1,047	218	353	524	694
小学生	920	1,195	176	206	744	989
中学生	358	440	64	50	294	390
高校生・その他	209	290	28	23	181	267
合計	3,263	4,134	895	1,071	2,368	3,063

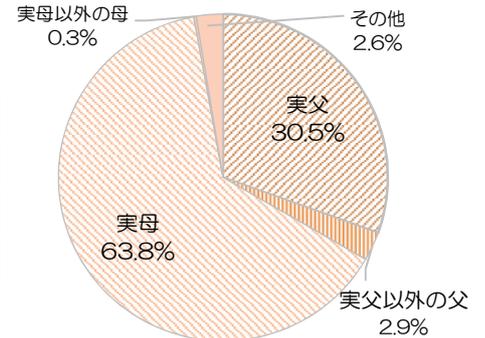
年齢別構成比 (30年度 市全体)



5 虐待者別件数 (単位：件)

	市全体		区役所		児童相談所	
	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度
実父	1,037	1,261	163	158	874	1,103
実父以外の父	73	118	12	20	61	98
実母	2,069	2,637	707	883	1,362	1,754
実母以外の母	10	11	2	0	8	11
その他	74	107	11	10	63	97
合計	3,263	4,134	895	1,071	2,368	3,063

虐待者別構成比 (30年度 市全体)



6 経路別件数 (単位：件)

		子ども本人	虐待者	家族・親戚	近隣・知人	児童相談所	福祉事務所※1	保健所等※1	児童委員	医療機関	保育園等	学校等	警察	その他	合計
		29年度	市全体	20	162	244	370	153	252	442	12	151	122	240	991
	区役所	0	62	60	37	54	122	343	9	70	61	54	0	23	895
	児童相談所	20	100	184	333	99	130	99	3	81	61	186	991	81	2,368
30年度	市全体	47	193	266	575	186	237	539	12	177	147	354	1,235	166	4,134
	区役所	3	64	54	30	58	131	437	10	86	71	90	7	30	1,071
	児童相談所	44	129	212	545	128	106	102	2	91	76	264	1,228	136	3,063

※ 区役所の件数には、区役所地域みまもり支援センター地域支援担当が母子保健事業や保育所相談等、保健所・福祉事務所業務を通じて、把握したものと市内他区からの住所異動により、引き継いだものを含みます。

問合せ先

川崎市こども未来局児童家庭支援・虐待対策室 担当笹島 電話：044-200-0084